

第9回 新潟勤医協 健康友の会 代議員総会 ご案内

日時 6月6日(日) 午前10時開会
会場 新潟地域学園・予定 (新潟市秋葉区)

健康友の会の総会が上記日程で開催されます。『代議員総会』は各支部で選ばれた代議員による参加となります。ご注意ください。

総会議案はダイジェスト版でお知らせします

地域社会の医療と福祉・保健衛生の社会化民主化のために運動を続けま

明るい医療

第722号

2021年4月10日

発行人 社会医療法人 新潟勤労者医療協会 五十嵐 修
発行所 社会医療法人 新潟勤労者医療協会 〒956-0814 新潟市秋葉区東金沢1459番地1
編集部 TEL 0250 (25) 1877 毎月10日発行

高齢者と周りの人たちが 励まし合い 楽しめる運動

第13回保健委員研修交流集会 4会場リモート開催



ハンドルぐるぐる体操をする舟江診療所会場

第13回保健委員研修交流集会が、3月24日に初の試みとなる4会場・リモート(下越病院、舟江診療所、とさわ診療所、坂井輪、内野まちづくりセンター)で開催、140人の保健委員が参加しました。(昨年度は新型コロナウイルスのために中止)

新大・村山敏夫准教授より映像を各会場に配信していただき「健康から考える交通事故―事故に遭わない、起こさない―」を視聴しました。SDGs(持続可能な開発目標)のお話からはじまりました。続いて本題の交通事故についてです。交通事故の死亡は減ってきているが高齢者の占め



新潟大学 村山敏夫准教授

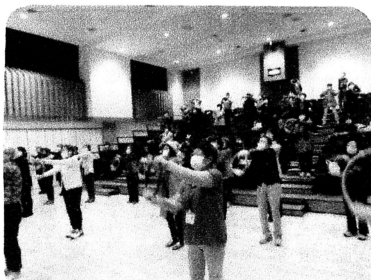


熱心に受講する下越病院会場

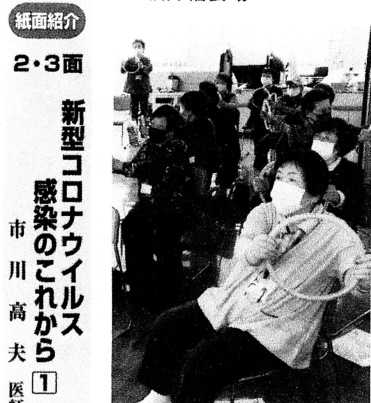
る割合は増えている。高齢者は運動不足になりがちなので、徐々に筋力低下をまねき、青信号で横断歩道を渡りきれず、渡りきる手前の事故が7割を占めているそうです。

その予防対策として先生考案の「ハンドルぐるぐる体操」を参加者全員で体験しました。血流を良くする「リフレックス」(少しハードな「筋力アップ」)、脳を刺激する「認知力アップ」の3つ

で構成され、どれも覚えやすいように、リズムカルな動きで、手作りハンドルを持つて、楽しく行いました。2年ぶりの研修交流集会参加者からは「会場が近くで参加しやすかった」「私は運動しないから関係ないかもと思っていたけど、勉強になった」「やっぱり対面でできるというね」「ハンドルぐるぐる体操は、楽しくやれた」など、感想が聞かれました。



坂井輪会場



ときわ診療所会場

健康友の会が「県技術委員の不再任」をめぐる知事へ要望書を提出

月、原子力発電所の安全管理に関する技術委員会(以下、技術委員会と略)の14人中7人を「高齢」を理由に委員を再任としないと発表。柏崎刈羽原発の再稼働を後押しすべく慎重派の委員の切り崩しをはかることがねらいでした。この技術委員「不再任」をめぐる、健康友の会では知事宛てに三役連名で要望書を提出。他の総支部でも同様に支部

下越病院のMRIを更新 地域協同基金の増額にご協力ください

下越病院では昨年12月、15年ぶりとなるMRI装置(約1億円)を更新いたしました。大きな事業です。健康友の会員のみなさまの地域協同基金の増額を、よろしく



お願いいたします。各事業所、健康友の会事務局で受付

長の連名等で提出した。 昨今の東京電力に祥事の数は、企業および安全を云々する容と続いています。

紙面紹介

2・3面

新型コロナウイルス 感染のこれから 市川高夫 医師

健康友の会・総支部連絡先

- 新津総支部 Tel. 0250-22-6851
新潟市秋葉区東金沢1459番地1
白山舟江沼垂総支部 Tel. 025-224-6105
新潟市中央区入船町3-3629-1
沼垂事務所 Tel. 025-248-8486
ときわ総支部 Tel. 025-226-6565